

各学校で取り組む働き方改革の内容と方法についての報告書

令和8年 3 月

学校名【 初狩小学校 】

2-(1)時間外在校時間に関する目標についての本校の取り組み内容と方法

- ①管理職による勤務実態の適切な把握と時間管理の徹底の働きかけの促進
- ②一人一人の教職員による働き方改革の見直しと意識改革（自己観察書への記入）
- ③学校行事の精選・重点化を図る。
- ④会議や打ち合わせの方法の見直しや精選（ICTの効果的な活用）
- ⑤日課表や授業時数の工夫・見直し（下校時刻を早める。横断的な学習を行い時数を生み出す。年間総時数1,085時間以下）

2-(2)子供と向き合う時間の確保に関する目標についての本校の取り組み内容と方法

- ①月 2 回以上のきずなの日と定時退勤日の実施（R8年度は22回を予定している）
- ②学校行事の精選・重点化を図る。
- ③ICTの活用による校務効率化
 - ・ 会議や打ち合わせの方法の見直しや精選（ICTの効果的な活用）
 - ・ 共同編集やアンケート機能の活用（資料作成、日程調整、意見集約等）
 - ・ お便り配信、欠席連絡等のICT化
- ④日課表や授業時数の工夫・見直し（下校時刻を早める。横断的な学習を行い時数を生み出。年間総時数1,085時間以下）
- ⑤作成した教材や提案資料の共有化
- ⑥教科担任制の実施（ブロックごとの合同授業）により、空き時間を確保する。
- ⑦委員会活動の編成や内容の見直し。数を削減することで複数の教職員が一つの委員会を担当することになり、教職員の負担の軽減にもつながる。
- ⑧清掃活動の見直し（場所、頻度）

2-(3)ワーク・ライフ・バランスや働きがい等に関する目標についての本校の取り組み内容と方法

- ①15日以上有給休暇の取得促進
- ②学校行事の精選・重点化を図る。
- ③ICTの活用による校務効率化
 - ・ 会議や打ち合わせの方法の見直しや精選（ICTの効果的な活用）
 - ・ 共同編集やアンケート機能の活用（資料作成、日程調整、意見集約等）
 - ・ お便り配信、欠席連絡等のICT化
- ④日課表や授業時数の工夫・見直し（下校時刻を早める。横断的な学習を行い時数を生み出。年間総時数1,085時間以下）
- ⑤一人一人の教職員による働き方改革の見直しと意識改革（自己観察書への記入、面談時の管理職からの指導・助言）
- ⑥メンタルヘルス対策の推進（校内研修、メンタルヘルスに関する情報共有）
- ⑦教科担任制の実施（ブロックごとの合同授業）により、空き時間を確保する。
- ⑧委員会活動の見直し。数を削減することで複数の教職員が一つの委員会を担当することになり、教職員の負担の軽減につなげる。
- ⑨働きやすい職場の雰囲気づくり（協働体制、OJT）

4 -(1)「業務の3分類」を踏まえた業務の見直しに係る本校の取り組み内容と方法

- 学校運営協議会との連携（登下校時の通学路における日常的な見守り活動、環境整備作業、授業支援など）
- 生徒指導や保護者対応での外部人材の活用（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、教育支援室、教育支援センター等）

4 -(2)学校における措置の推進に係る本校の取り組み内容と方法

- ①学校行事の精選・重点化を図る。
- ②清掃頻度の見直し
- ③日課表の見直し（児童の下校時刻を早める）
- ④ICTの活用による校務の効率化（教員同士、保護者との連絡ツールの活用、会議の削減）
- ⑤給食の公費化に伴う学校徴収金の集金回数の削減